第16回
埼玉県学芸員合同研究発表会
ーミュージアムフォーラムー



先着150名
（当日会場受付）

聴講無料
（展示室観覧は要観覧料）

入退室自由

2027
1.24 ［日］SUN　10:00～15:40
（受付開始9：30）

［会場］埼玉県立歴史と民俗の博物館
吾妻工業㈱講堂　※開館9:00

埼玉県教育委員会では、学芸員の日々の研究活動を理解していただくとともに、研究成果を広く公開するため、「学芸員合同研究発表会―ミュージアムフォーラム―」を開催しています。
第16回を迎える今回は、考古、民俗、歴史、美術、自然の５つの研究分野を専門とする県立博物館の学芸員が、近年取り組んでいる研究の成果について発表します。

プログラム　日程裏面参照

発表①考古

ここまでわかった！
稲荷山の馬具

片山　健太郎
（さきたま史跡の博物館　学芸員）

稲荷山古墳の馬具をめぐっては、発見当時から製作地や時期、性格について議論があります。
近年の日韓出土の類似資料などをふまえて、新たにわかったこと、まだわからないことについて考えてみます。

発表②民俗

私たちはどう生きたか
「埼玉県民俗文化財分布調査」
調査票から見る人の一生

川邉　絢一郎
（歴史と民俗の博物館　学芸員）

「埼玉県民俗文化財分布調査」の調査票は、大正・昭和初期の埼玉県の暮らしの様子を記録しています。今回は、調査票の記載から、結婚や葬式など人生の節目におこなっていた儀礼について紹介します。

発表③歴史

関東農村の精米力向上と
江戸白米市場

小松　和史
（歴史と民俗の博物館　学芸員）

江戸中期以降、武蔵国では水車等の普及により精米技術が向上し、地域の産業や江戸の白米食に大きな影響を与えました。本発表では、この精米力の高まりが江戸白米市場や地域社会に及ぼした影響について考えます。

発表④美術

旧長瀞綜合博物館所蔵資料
「十一面観音懸仏」について

大島　駿
（歴史と民俗の博物館　学芸員）

懸仏は御正体とも呼ばれ、鏡に擬した円板に仏像を表したもので、神仏習合思想の所産として盛んに製作されました。本発表では、旧長瀞綜合博物館所蔵「十一面観音懸仏」がもつ図像的特異性について考えます。

発表⑤自然

鵜（う）鷺（さぎ）の沙汰も数次第
～集団営巣性鳥類の生態と文化～

本多　里奈
（自然の博物館　学芸員）

集団で繁殖をする大型の魚食性鳥類であるウとサギ。子育てや採食といった生活から、人からの評価まで、その成否や好悪は彼らの個体数に大きく左右されます。
「数」に注目しながら、ウとサギの生態とそれに紐づく文化を紹介します。

彩の国 埼玉県

埼玉県教育委員会
埼玉県立歴史と民俗の博物館　埼玉県立さきたま史跡の博物館
埼玉県立嵐山史跡の博物館　埼玉県立自然の博物館　埼玉県立近代美術館
埼玉県立文書館　さいたま文学館　埼玉県立川の博物館

お問い合わせ TEL 048-559-1181
埼玉県立 さきたま史跡の博物館
Museum of The Sakitama Ancient Burial Mounds

第16回
埼玉県学芸員合同研究発表会－ミュージアムフォーラム－

2027 1.24［日］10:00～15:40 受付開始9：30（開館9:00）

［会場］埼玉県立歴史と民俗の博物館 吾妻工業㊐講堂

先着150名（申込不要 当日会場受付）

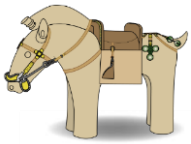
聴講無料・入退室自由
※展示室の観覧には別途観覧料が必要。

研究発表 日程

9:30-10:00　開場・受付

10:00-10:10　開会 主催者挨拶

10:10-10:55　発表①考古
ここまでわかった！稲荷山の馬具
片山 健太郎（埼玉県立さきたま史跡の博物館 学芸員）


稲荷山古墳の馬具


稲荷山古墳の轡(くつわ)

11:00-11:45　発表②民俗
私たちはどう生きたか「埼玉県民俗文化財分布調査」調査票から見る人の一生
川邉 絢一郎（埼玉県立歴史と民俗の博物館　学芸員）

11:45-13:10　休憩

13:10-13:55　発表③歴史
関東農村の精米力向上と江戸白米市場
小松 和史（埼玉県立歴史と民俗の博物館　学芸員）

14:00-14:45　発表④美術
旧長瀞綜合博物館所蔵資料「十一面観音懸仏」について
大島 駿（埼玉県立歴史と民俗の博物館　学芸員）

14:50-15:35　発表⑤自然
鵜鷺(うさぎ)の沙汰も数次第～集団営巣性鳥類の生態と文化～
本多 里奈（埼玉県立自然の博物館　学芸員）


カワウの集団営巣地

15:35-15:40　閉会

会場アクセス

埼玉県立歴史と民俗の博物館 吾妻工業㊐講堂
〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町4-219

東武アーバンパークライン(野田線)大宮公園駅下車徒歩5分
駐車台数15台(大宮公園との共用)
周辺駐車場も公園利用のお客様で混雑しますので、
可能な限り公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

埼玉県立
さきたま史跡の博物館
Museum of The Sakitama Ancient Burial Mounds

（会場館とは異なります。ご注意ください。）
〒361-0025 埼玉県行田市埼玉4834
TEL 048-559-1181　E-mail k5911113@pref.saitama.lg.jp